

○一般社団法人 日本森林学会 2015年度第1回（通算452回）理事会議事録

日時：2015（平成27）年4月28日（火）13:00～17:30

場所：東京都千代田区六番町7 日林協会館 4階 中会議室

開催者：大河内勇

出席者：大河内勇会長，黒田慶子副会長，正木隆，田中浩，石田清，福田健二，太田祐子，阿部恭久，佐藤宣子，竹中千里各常任理事，戸田浩人，石塚和裕，船田良，松本光朗，伊藤哲，小島克己各理事，高橋正通監事，上野真義，南光一樹，小松雅史，加賀谷悦子，小坂泉，篠原慶規，吉田智弘各主事，佐藤肇（林野庁），江角淳（全林試協）各オブザーバー，稲村崇子（事務局），町田庸子（編集事務局）

議長：大河内勇

審議事項：

本理事会で議論・決定された事項は以下の通りである。

1. 日本森林学会大会運営規則の改正について

正木理事より，第449回理事会において総会を学術大会とは別に5月に開催することと決定したため，それに合わせた学術大会運営規則の改正について提案があり，承認された。

2. 2014年度事業報告案について

正木理事より，2014年度事業報告案が提案され，承認された。

3. 2014年度決算案および2015年度予算案について

田中理事より，2014年度決算案および2015年度予算案について提案があり，承認された。大河内会長から赤字を減らせる見込みについての質問が出された。これに対して田中理事は，8%の消費税率にあわせて会誌や広告費の値上げを行うことで収入の増加が見込めるものの，値上げ以外の根本的な解決策が必要であると回答した。

4. 2015年（平成27年）定時総会の開催について

2015年5月28日（木）10:00～12:00に日林協3階大会議室において，2015（平成27）年定時総会を招集開催し，2014年度事業報告・決算報告の承認，規則の改正，および新役員の選任について議題とすることが決定された。

5. 第129回大会の開催予定地区の決定

正木理事より，2018年の第129回大会の開催地区を，第443回理事会で承認された開催順にもとづき関西地区とし，開催機関の推薦を応用森林学会に依頼することが提案され，承認された。

6. 海外編集委員の位置づけに関するJFR編集委員会内規の改定について

福田理事より，「海外在住あるは言語の関係で，編集委員会運営に十分参加することが困難な編集委員」を海外編集委員と考え，編集会議及びその議決への参加を義務でないようにするためのJournal of Forest Research編集委員会内規の改定を行うことについて提案があり，承認された。

7. JFR論文賞審査・選考内規の改定について

福田理事より，JFR論文賞の候補論文の編集委員による推薦について内規の改定を行いたいとの提案があった。大河内会長から，日林誌論文賞の審査・選考の方法に合わせて改定してほしいとの意見が出され，審議の結果，修正して再提案することとなった。

8. 森林科学投稿要領・執筆要領の改定について

太田理事より、「森林科学」の投稿要領・執筆要領の改定について提案があり、承認された。小島理事より、投稿要領の改定にあわせて日本森林学会収入支出内規を改定すべきとの意見が出された。

9. 日本森林学会表彰規則運用内規の改定について

佐藤理事より、実際の運用に則した内規の改定と、電子ファイルで審査を行えるようにするための内規の改定について提案があり、承認された。

10. 日本農学賞候補者の学会推薦の募集時期について

佐藤理事より、日本農学賞候補者の学会推薦の募集時期について、日本農学会からの推薦依頼にもとづいて行いたい（学会各賞の募集とは別に行いたい）との提案があり、承認された。

11. 功績賞について

佐藤理事より、功績賞のあり方について議論をお願いしたいとの提案があった。2014年度第7回メール理事会での意見を踏まえて議論が行われた。

12. 2014年度林業遺産（選定候補4件）の承認について

伊藤理事より、林業遺産選定委員会での審査を踏まえて、2014年度林業遺産として4件を認定することについて提案があり、承認された。これに関連してプレスリリースを行う予定についても確認された。

13. 林業遺産選定体制の見直しと内規の改訂について

伊藤理事より、地区推薦委員会を組織し林業遺産を選定するための体制改革、および対応する林業遺産選定内規の改訂について提案があった。審議の結果、地区推薦委員会の役割や窓口について再度検討することとなった。

14. 代議員選挙について

正木理事（選挙管理委員会委員長）より2016年～2018年任期の代議員・役員選挙を行うことが提案され、承認された。また電子投票、および若手・女性代議員の選出の促進について検討していくこととなった。

15. 理事会議事録の承認

2014年度第7回メール理事会（2015年2月27日決議）、2015年度第1回メール理事会（2015年3月31日提案）および2015年度第2回メール理事会（2015年4月16日決議）の議事録が、一部修正の上、承認された。

16. 次回理事会について

第453回理事会を5月に開催することが決定された。

報告事項：

その他、下記の報告が行われた。

1. 第126回日本森林学会大会報告

中村理事（第126回大会運営委員長代理）より、2015年3月26日～29日に北海道大学農学部ならびに学术交流会館で開催のあった第126回大会の状況報告がなされた。

2. プログラム編成委員会からの報告

小島理事（プログラム編成委員会委員長）よりプログラム編成委員会委員の交代について、および2014年度プログラム編成委員会第3回メール審議の結果について報告があ

った。メール審議では大会の研究発表を1日半で行うことに無理が生じている意見が多かったこと、および風致部門の再編について議論があったことが報告された。これを踏まえて大河内会長から大会運営委員会とプログラム編成委員会で引き続き検討してほしいと指示があった。

3. 第127回日本森林学会大会準備状況報告

阿部理事（大会運営委員長代理）より、第127回大会（日本大学）について、開催準備状況についての報告があった。

4. 科研費の審査結果報告

福田理事より、平成27年度科研費研究成果公開促進費国際情報発信強化（B）は不採択であったことが報告された。大河内会長から科研費の申請に際しては、JFR、国際交流および総務の各担当で協力してほしいとの指示があった。

5. 会計担当からの報告

田中理事より、2014年度会計監査報告があった。

6. 日林誌編集担当からの報告

石田理事より、日林誌の編集・審査状況について報告があった。また日林誌のスコープ（案）、原稿種別の改定、日林誌論文賞審査・選考内規の改訂、および日林誌にインパクトファクターを付与することに関しての、日林誌編集委員会での議論について報告があった。

7. JFR編集担当からの報告

福田理事より、JFR編集委員（61名）、JFRの出版、および活動計画の報告があった。また不正投稿に関する申し合わせ、および今後の出版契約についての入札手続きに関する対応状況の報告があった。

8. 森林科学編集担当からの報告

太田理事より、森林科学74・75号の編集・発行状況、「森林科学編集方針」および「著作権譲渡」に関する改訂、平成27年度森林科学編集委員、主事の交代、および活動計画について報告があった。

9. 企画・広報担当からの報告

小坂主事（企画・広報担当理事代理）より、日本森林学会メールマガジンの発行状況、jfs-mailのアドレスリストの更新、および第127回日本森林学会大会での公開シンポジウムの開催に対する「緑と水の森林ファンド」（国土緑化推進機構）への申請について報告があった。

10. ウェブサイト編集担当からの報告

正木理事より、ウェブサイト更新作業報告があった。南光主事（ウェブサイト編集担当理事代理）より森林学会ウェブサイトのアクセス解析について報告があった。

11. 表彰担当からの報告

佐藤理事より、126回大会（北海道大学）の学生ポスター賞の改善案の検討状況、今年度の表彰関連のスケジュール、および学会賞等推薦依頼文についての報告があった。

12. 男女共同参画担当からの報告

竹中理事より、「国・地方連携会議ネットワークを活用した男女共同参画推進事業」（セミナー等の共催団体の募集）への応募について報告があった。

13. JABEE担当からの報告

戸田理事より、森林・自然環境技術者教育会の平成26年第2回総会（平成27年3月16日）、および5月28日に開催予定の公開シンポジウム「森林・林業人材の育成と大学・研究者に求められること」についての報告があった。

14. 国際交流担当からの報告

松本理事より、2014年度の活動報告、および2015年度の活動計画について報告があった。

15. 木材学会からの報告

船田理事より、2015年3月に開催された木材学会60周年記念式典、次回、次々回の年次大会開催、および科研費の採択について報告があった。

16. 中等教育連携推進委員会からの報告

中村理事より、126回大会（北海道大学）で実施した高校生ポスター発表、今年度の方針、および活動計画について報告があった。今年度の方針に関連して、正木理事から大会開催機関に高校生ポスター発表の運營業務の一部を分担してもらってはどうかと意見が出された。これに対して阿部理事（大会運営委員会委員長代理）は高校生ポスター発表の業務の一部を分担することは可能であるとの回答があった。

17. 林業遺産選定委員会からの報告

伊藤理事より、「森林科学」での林業遺産の紹介、および2015年度の林業遺産選定事業のスケジュールについて報告があった。

18. 総務担当からの報告

正木理事より、活動報告、会員動向、および活動計画についての報告があった。

議事録作成者：正木隆，上野真義